

焼津市スマートシティ推進協議会 令和7年度 総会

日時：令和7年6月27日（金）15時～16時30分
会場：焼津市役所1階 会議室1B

時間	アジェンダ
15:00～15:05	開会・会長挨拶
第一部	
15:05～16:00	パネルディスカッション
第二部	
16:00～16:20	議事 ・ 報告事項1 運営委員の選任 ・ 報告事項2 新規会員の紹介 ・ 報告事項3 令和6年度事業報告 ・ 協議事項1 令和7年度事業計画
16:20～16:25	写真撮影
16:30	終了

開会

第一部 パネルディスカッション

パネルディスカッション

インプットトーク：スマートシティ実現に向けたスマートマップの役割と期待

トークセッション：高松・焼津の事例に見るスマートマップ活用の現在地

パネリスト

内閣府 科学技術・イノベーション
推進事務局 参事官(重要課題担当)付
上席政策調査員 鈴木 宏実 氏

経歴：民間企業（国産EVバッテリー戦略、日立とNECのジョイントベンチャーにて販売戦略、スマートシティ事業戦略）での経験を経て、2023年内閣府入省。現在はスマートシティ施策の戦略立案を担当。



パネリスト

株式会社Geolonia 取締役COO
西川 伸一 氏

経歴：オープンソースウェブ開発者。外資Web・クラウド企業での技術営業を経て現職。高松市デジタル田園都市国家構想PJでは企画運営を担当。多数の自治体にGIS/地理空間データ連携の導入を提案。



パネリスト

焼津市 CDO
瀬戸 伸亮 氏

経歴：1999年通信会社入社後、政令市の情報化推進計画策定や自治体情報基盤の構築等に携わる。2021年焼津市CDO就任。電子申請や施設予約システム導入を進め、本事業を推進している。



モデレーター

有限責任監査法人トーマツ シニアマネジャー
中尾 謙太

インプットトーク

スマートシティ実現に向けた スマートマップの役割と期待



トークセッション

高松・焼津の事例に見る スマートマップ活用の現在地



第二部 議事

- ・報告事項 1
- ・報告事項 2
- ・報告事項 3
- ・協議事項 1

運営委員の選任

新規会員の紹介

令和 6 年度事業報告

令和 7 年度事業計画

報告事項 1 運営委員の選任

焼津市スマートシティ推進協議会 運営委員名簿

	団体・企業名	運営委員	備考
1	焼津市	行政経営部長 角谷佳晃	運営委員長
2	焼津商工会議所	専務理事 村松文次	
3	大井川商工会	事務局長 大石一宏	
4	一般社団法人焼津市観光協会	事務局長 見原照久	
5	西日本電信電話株式会社静岡支店	ビジネス営業部公共営業担当部長 田中一也	
6	xID株式会社	営業部 シニアアカウントマネージャー 村尾幸一	
7	株式会社SBS情報システム	執行役員 コーポレート本部シニアフェロー 原田雅樹	
8	焼津漁業協同組合	総務部長 浦谷寛	
9	社会福祉法人焼津市社会福祉協議会	常務理事兼事務局長 石上睦晃	
10	しずおか焼津信用金庫	お客様サポート部副部長 稲森智志	
11	株式会社サンロフト	代表取締役会長 松田敏孝	
12	焼津市	最高デジタル責任者 瀬戸伸亮	
13	焼津市	行政経営部次長 藤野大	
14	焼津市	経済部長 山下敦史	

第二部 議事

- ・報告事項 1 運営委員の選任
- ・**報告事項 2** **新規会員の紹介**
- ・報告事項 3 令和 6 年度事業報告
- ・協議事項 1 令和 7 年度事業計画

報告事項 2 新規会員の紹介

正会員41団体（令和7年6月27日時点）

No.	正会員 企業・団体名
1	焼津市
2	一般社団法人焼津市観光協会
3	大井川商工会
4	アクティブおおいがわ
5	大井川農業協同組合
6	小川漁業協同組合
7	社会福祉法人焼津市社会福祉協議会
8	焼津漁業協同組合
9	焼津市魚仲水産加工業協同組合
10	焼津市自治会連合会

No.	正会員 企業・団体名
11	焼津商工会議所
12	焼津市商店街連合会
13	焼津ホテル旅館組合
14	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
15	アジア航測株式会社 静岡支店
16	一般社団法人トリナス
17	<u>一般社団法人UDCKタウンマネジメント</u>
18	SBK協同組合
19	NTTビジネスソリューションズ株式会社
20	NPO法人 e-Lunch

太字下線は新規会員

報告事項 2 新規会員の紹介

正会員41団体（令和7年6月27日時点）

No.	正会員 企業・団体名
21	株式会社イシダテック
22	株式会社いちまる
23	<u>株式会社Wellmira</u>
24	株式会社SBS情報システム
25	株式会社S'PLANT
26	株式会社サンロフト
27	<u>株式会社静岡銀行 焼津支店</u>
28	株式会社Geolonia
29	株式会社JIN
30	株式会社スマートホテルソリューションズ

No.	正会員 企業・団体名
31	株式会社ゼンリン 静岡営業所
32	株式会社橋本組
33	株式会社吉村
34	xID株式会社
35	合同会社うさぎ企画
36	しずおか焼津信用金庫
37	ナカタケテック株式会社
38	西日本電信電話株式会社 静岡支店
39	<u>Beginners Tech株式会社</u>
40	巻田油業株式会社
41	山福水産株式会社

太字下線は新規会員

報告事項 2 新規会員の紹介

パートナー会員6団体（令和7年6月27日時点）

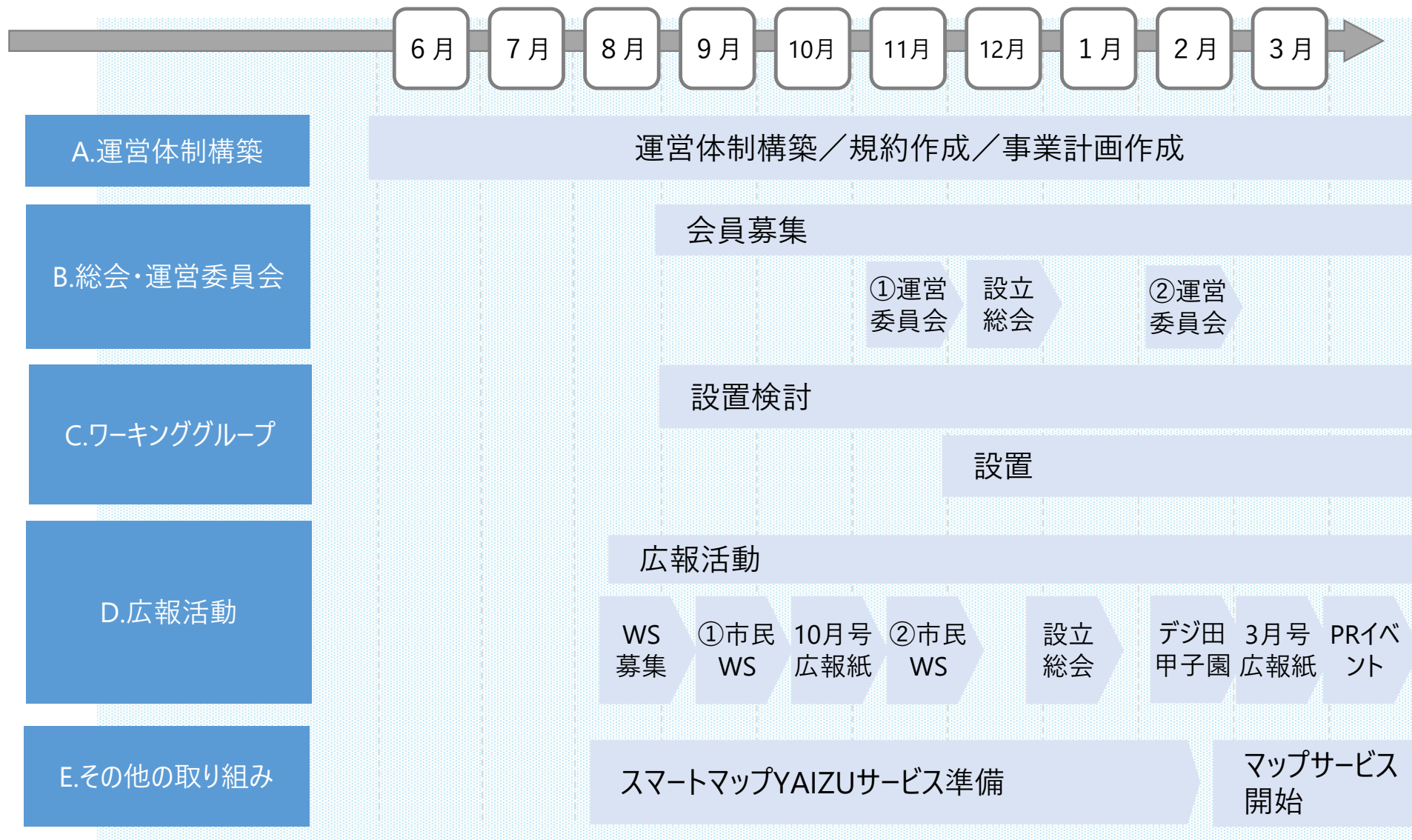
No.	パートナー会員 企業・団体名
1	一般社団法人SDGsデジタル社会推進機構
2	株式会社ウェザーニューズ
3	株式会社静岡ビジネス社
4	<u>株式会社電通総研</u>
5	国際航業株式会社 静岡支店
6	富士通Japan株式会社

太字下線は新規会員

第二部 議事

- ・報告事項 1 運営委員の選任
- ・報告事項 2 新規会員の紹介
- ・報告事項 3 令和 6 年度事業報告
- ・協議事項 1 令和 7 年度事業計画

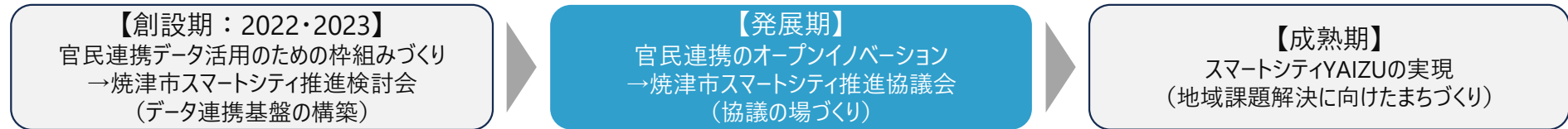
令和6年度協議会スケジュール



報告事項 3 令和 6 年度事業報告

A.運営体制の構築

- デジタルを活用し、分野横断的な視点で地域課題解決に取り組み、焼津市ならではの魅力や市民生活の豊かさ、利便性の向上を目指し、持続可能な都市を実現するために「焼津市スマートシティ推進協議会」を設立しました。
- スマートシティ発展期への移行を目指し、地域課題解決のための協議の場づくりに挑戦。ワーキンググループを設置し、関係者が協力して取り組みを進めました。



焼津市スマートシティ推進協議会 推進体制	
総会	- 協議会運営の議決機関 - 原則、年1回開催 - 正会員、パートナー会員で構成
運営委員会	- 協議会の事業を円滑に運営するための組織 - 総会に付すべき事項の審議や、ワーキンググループ設置、事業等について協議する
ワーキンググループ	- 個別事業の実施、実装に向けた検討を行う - 正会員、パートナー会員を中心に組織。

デジタルをキーワードに地域全体の取り組みを
分野横断的視点でまとめていく！

報告事項 2 令和 6 年度事業報告

B.総会及び運営委員会

	焼津市スマートシティ 推進協議会設立総会	第1回運営委員会	第2回運営委員会
開催日	令和6年12月23日（月）	令和6年12月23日（月）	令和7年3月7日（金）
場所	焼津市役所1階 会議室1A	焼津市役所4階 応接室	焼津市役所7階 会議室7A
実施 内容	- 開会 - 協議会会長 福與直己 （焼津市副市長） - 設立趣旨説明 - 会員紹介 - パネルディスカッション 「スマートシティで地域をデザインする」 - デジタル庁企画調整官 谷内田 修氏 - 焼津市CDO 瀬戸 伸亮 - 議事（規約承認、令和6年度事業計画 運営委員の選任） - 写真撮影 - 閉会	- 開会 - 委員紹介 - 協議事項 - 運営委員長の選出 - 協議会の体制及び令和6年度スケジュール - テーマ別WGの設置 - 閉会	- 開会 - 報告事項 - 新規会員の説明 - WGの進捗報告 - 新規WG立ち上げの検討 - PR活動について - スマートマップ焼津のサービス開始について - 協議事項 - 令和7年度以降の取り組みについて - 閉会
決定 事項	➤ 協議会規約の承認 ➤ 令和6年度事業計画	➤ 運営委員長の選出 ➤ 協議会の体制及び令和6年度スケジュール ➤ テーマ別WGの設置	➤ 協議会の取り組み及び令和7年度スケジュール ➤ 新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用した事業（案）
参加者	64名（正会員、パートナー会員、聴講者、事務局）	運営委員13名	運営委員12名

C.設置済みWG 一覧

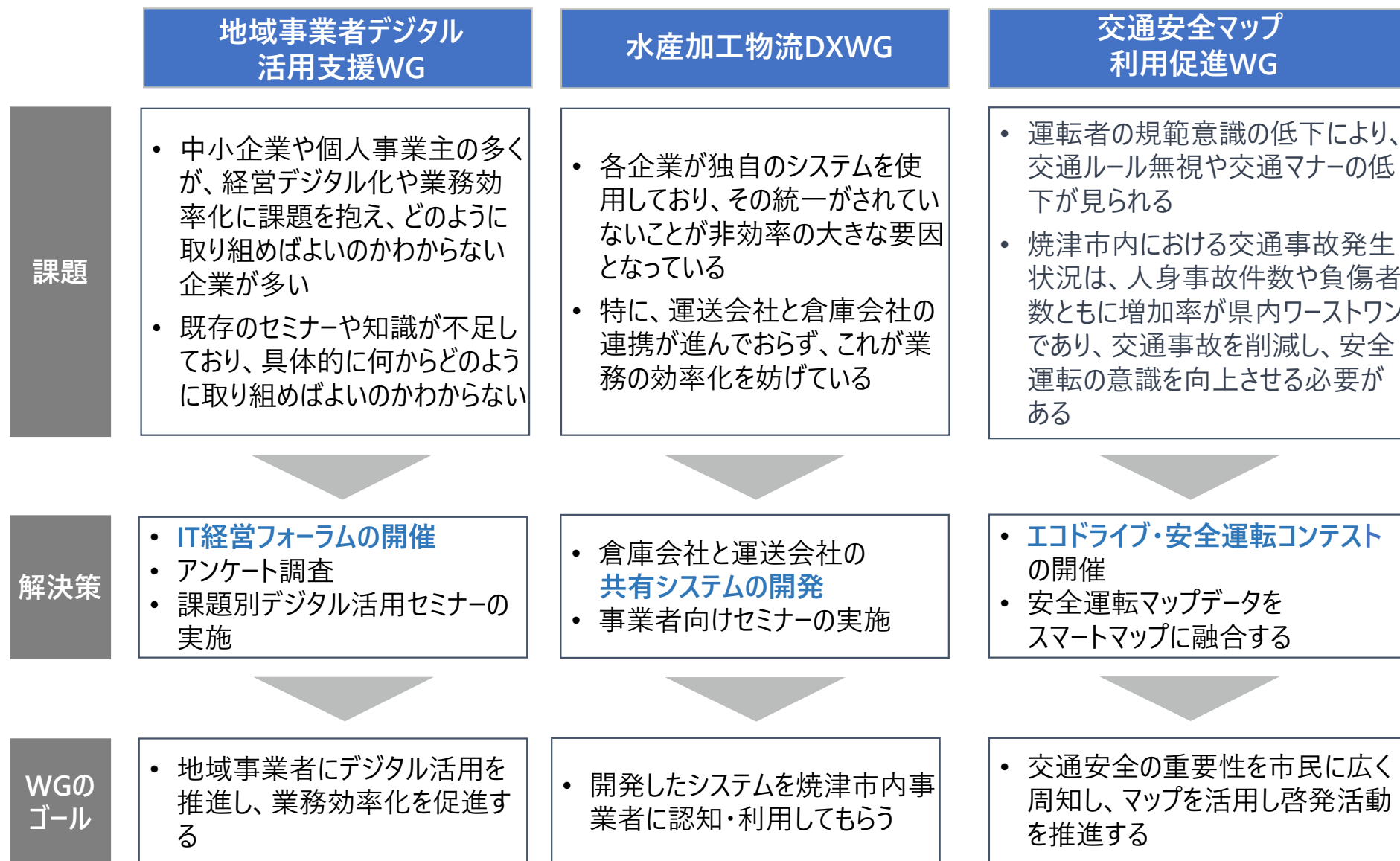
- 令和6年度第1回運営委員会にて、以下の3つのWGを設置しました。



No.	設置済みWG	分野	WG設置日
1	地域事業者デジタル活用支援 WG	産業・観光	R6.12.23
2	水産加工品物流DX WG	産業・観光	R6.12.23
3	交通安全マップ利用促進 WG	防災・都市・環境	R6.12.23

参照：スマートシティYAIZU推進方針

C.各ワーキンググループ設置の背景・目的



D.スマートシティYAIZU PR活動①

協議会設立

- 市HPのスマートシティ協議会ページで設立総会の実施内容を掲載
- 市HPのまちかどPHOTOニュースで、設立総会の実施内容を掲載
- パートナー会員の株式会社静岡ビジネス社が発行する「静岡ビジネスレポート」で設立総会の実施内容を掲載
- 静岡新聞で設立総会の実施内容を掲載



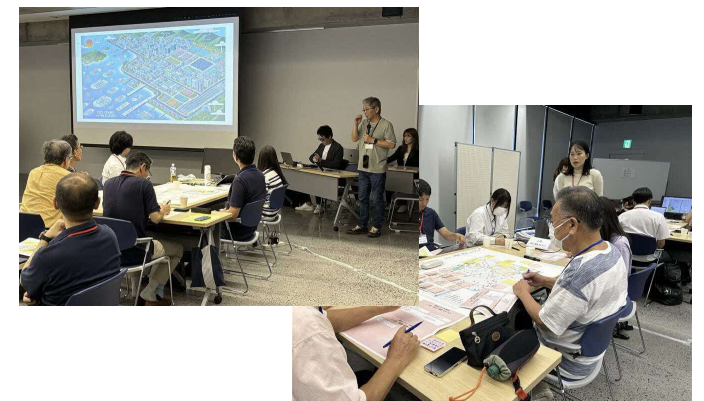
データドリブン経営

- データドリブン経営のための専門家による伴走支援の成果報告会を事業者向けに開催
- 市公式youtube「焼津市チャンネル」でデータドリブン経営伴走支援事業の紹介
- データドリブン経営伴走支援事業が「Digi田甲子園」に出場したため、投票の呼び掛けを市公式LINEで実施



市民ワークショップ

- 市民ワークショップを 2 回開催
- 市HP、市公式LINE、市内事業者のHPにニュースリリースを掲載、デジタルマップやデジタルサービスに関連する企業等にチラシ配布を行い、参加募集の呼び掛けを実施
- 市内の学校に協力を呼びかけ、中学生～大学生と保護者の参加につながり、幅広い層に取り組みを紹介した
- 広報やいづで市民ワークショップを実施したことをPR



D.スマートシティYAIZU PR活動②

スマートマップ焼津

- 2月28日 焼津市定例記者会見で「スマートマップ焼津」サービス開始を発表
- 3月1日 静岡新聞に掲載
- 3月1日号 広報やいづでスマートマップ焼津の活用事例とポイントを紹介
- 運営委員会にて、会員にスマートマップ焼津の紹介

デジタルデバイト対策「暮らしで使えるデジタル活用講座」

- 高齢者向け講座を開催
- スマートシティYAIZUの取り組み紹介と「スマートマップ焼津」の使い方を説明
- 市HPで講座開催を掲載
- 市公式LINE、広報やいづ、焼津おとな倶楽部HP、市内事業者のHP、焼津市内施設でのチラシ配架により参加募集の呼び掛けを実施
- スマートマップについてアンケートを実施

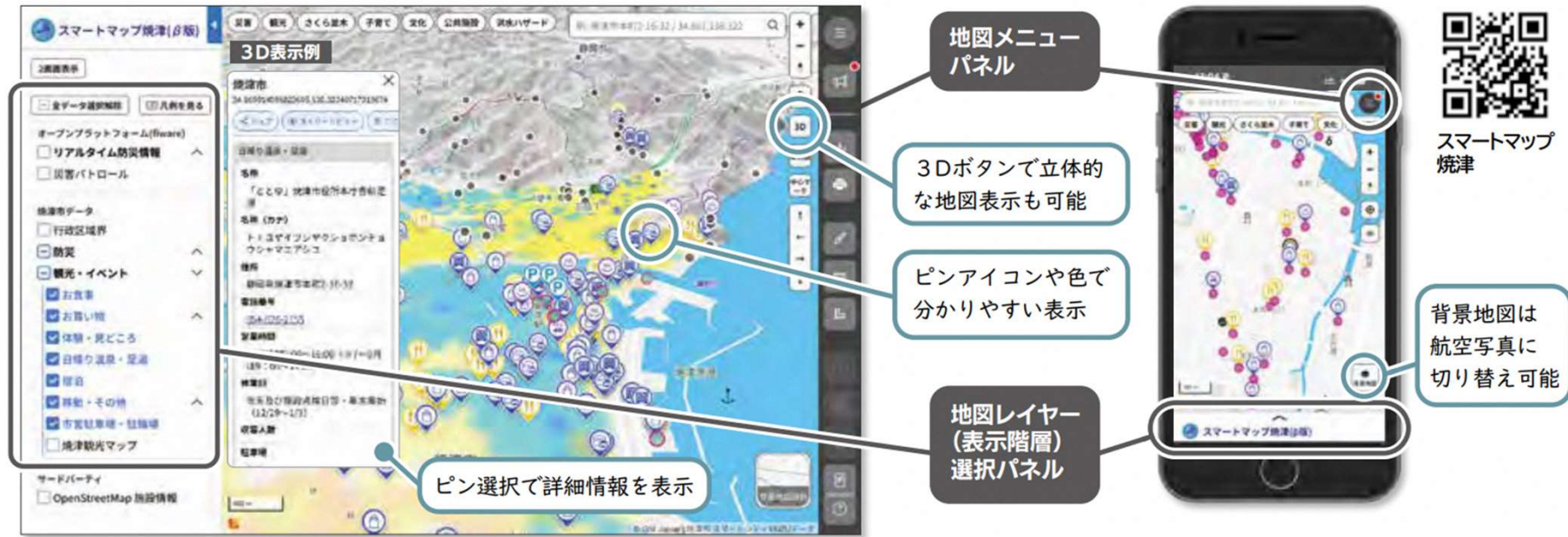
PRイベント「一緒に考えよう！スマートシティYAIZU」

- 市民参加型の地域課題解決ディスカッションを実施
- 市HPでPRイベント開催を掲載
- 市内事業者のHP、焼津市・藤枝市でのポスターの掲示とチラシ配架により参加募集の呼び掛けを実施
- 正会員／パートナー会員に、PRイベント開催についてメール配信を行い、スマートシティYAIZUの活動への参加及び啓発協力を実施



報告事項 3 令和 6 年度事業報告

E.「スマートマップ焼津」が令和7年2月28日にサービス開始



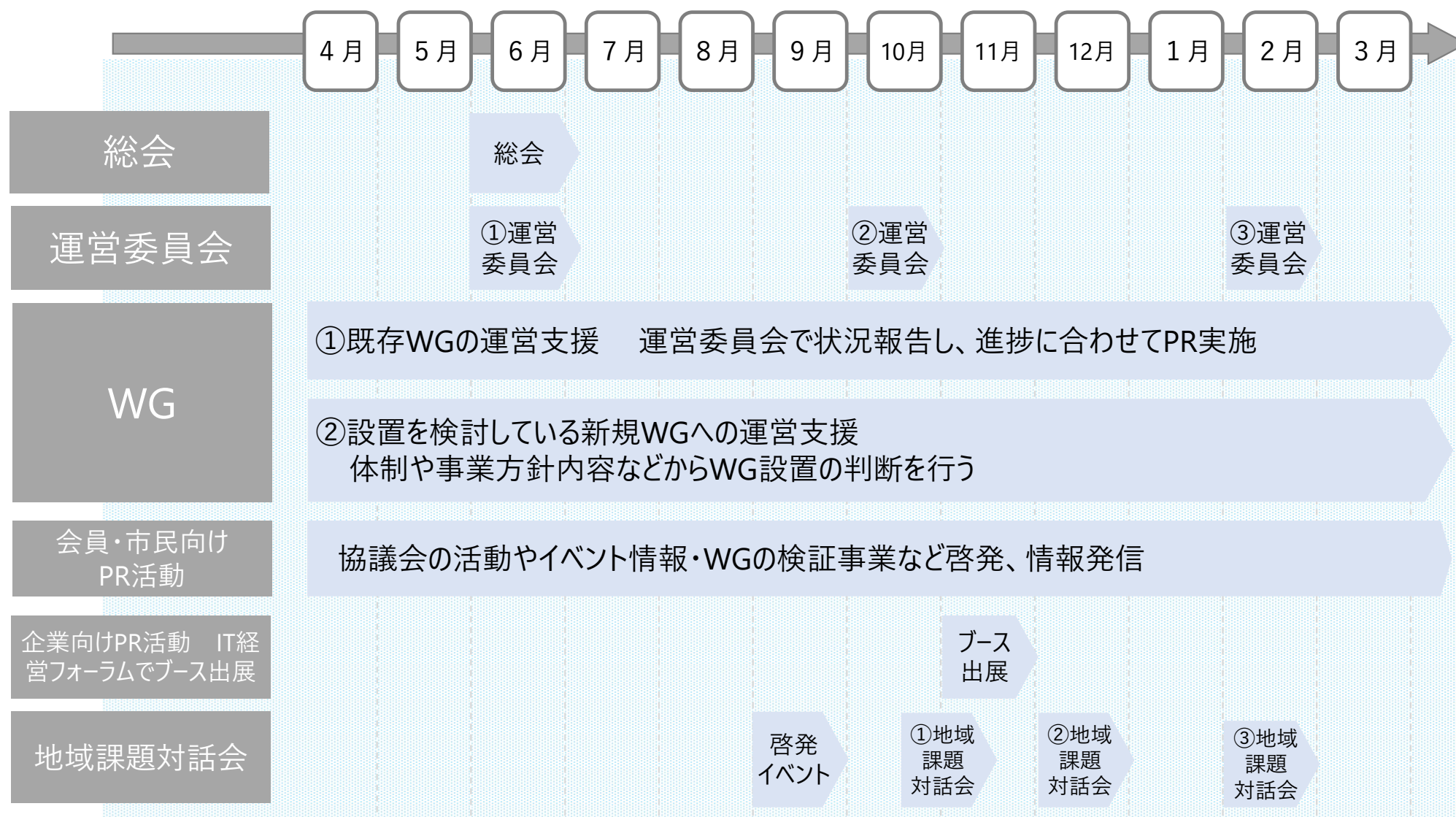
基本情報	U R L : https://maps.yaizu-smartcity.jp/
主な機能	リアルタイム防災情報：避難情報、気象情報、パトロール情報をリアルタイム表示 地図重ね合わせ機能：12分野・約170の地図情報を自由に組み合わせ 便利で簡単な操作性：3D表示、距離測定、リンク共有など多彩な機能
活用シーン例	高齢世帯：安全な避難のための情報収集 子育て世帯：通学路安全確認、子育て施設検索 ビジネス：都市計画情報など各種規制の確認

第二部 議事

- ・報告事項 1 運営委員の選任
- ・報告事項 2 新規会員の紹介
- ・報告事項 3 令和 6 年度事業報告
- ・協議事項 1 令和 7 年度事業計画

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

令和 7 年度協議会スケジュール



地域課題解決をテーマにしたイベント（地域課題対話会）

啓発イベント
(9月予定)

- スマートマップ周知イベント（オープンデータ地域ワークショップ「マッピングパーティ」）

- 静岡県（統計活用課）と焼津市スマートシティ推進協議会の共催

港湾エリアで開催される秋のイベントで利用できるデジタルマップを作成するため、街歩きイベントを行い参加者にオープンデータの収集に協力してもらう（スマートマップ焼津を活用）

第1回（10月）

- 皆が考えている地域課題を語り合おう（目線合わせ・問題定義）

- 何が課題で、何を解決すべきかを絞る
 - 背景情報共有しつつ、課題ブレストを行い、解決に向けたアプローチを考える

第2回（12月）

- 地域課題に対してどういった取組が有効か考えてみよう（仮説検討）

- 実現するイメージを簡単に描く
 - フローチャート作成

第3回（2月）

- 取組がどうやったらできるか考え、計画をつくろう！（実現性検討）

- 次に進めるための改善点整理
 - 気づき・次回への持ち越し共有

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

WG 一覧



参照：スマートシティYAIZU推進方針

No.	WG名	分野	設置日
1	地域事業者デジタル活用支援 WG	産業・観光	R6.12.23
2	水産加工品物流DX WG	産業・観光	R6.12.23
3	交通安全マップ利用促進 WG	防災・都市・環境	R6.12.23
4	自治会DX WG	市民協働・DX・行政運営	R7.6.20
5	地域防災情報ネットワーク推進 WG	防災・都市・環境	R7.6.20
6	地域「健幸」共創 WG	健康・医療・福祉	R7.6.20

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

01_地域事業者デジタル活用支援WG

主体者

- 焼津商工会議所
- しずおか焼津信用金庫
- 株式会社サンロフト

認識している 地域課題

- 地元中小企業や個人事業主の多くが、経営のデジタル化や業務効率化に課題を抱えている
- 地元中小企業や個人事業主の多くが、デジタル活用に必要なリソースや知識が不足している
- DXという言葉は知っているが、具体的に何からどのように取り組めばよいのか分からない



協議事項 1 令和 7 年度事業計画

01_地域事業者デジタル活用支援WG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

IT経営フォーラムの開催



対象者：地元中小企業、個人事業主、静岡県内外の希望事業者
実施内容：先進的なDX導入事例の講演
実施予定日：令和7年11月7日（金）
開催場所：焼津文化センター小ホール

アンケート調査



対象者：焼津市内の一般事業者、一般企業
アンケート内容：市内事業者のDXへの取り組みの現状等
実施方法：焼津商工会議所・大井川商工会・焼津市LINE（協力：焼津市商工観光課）
配布予定日：令和 7 年7月20日

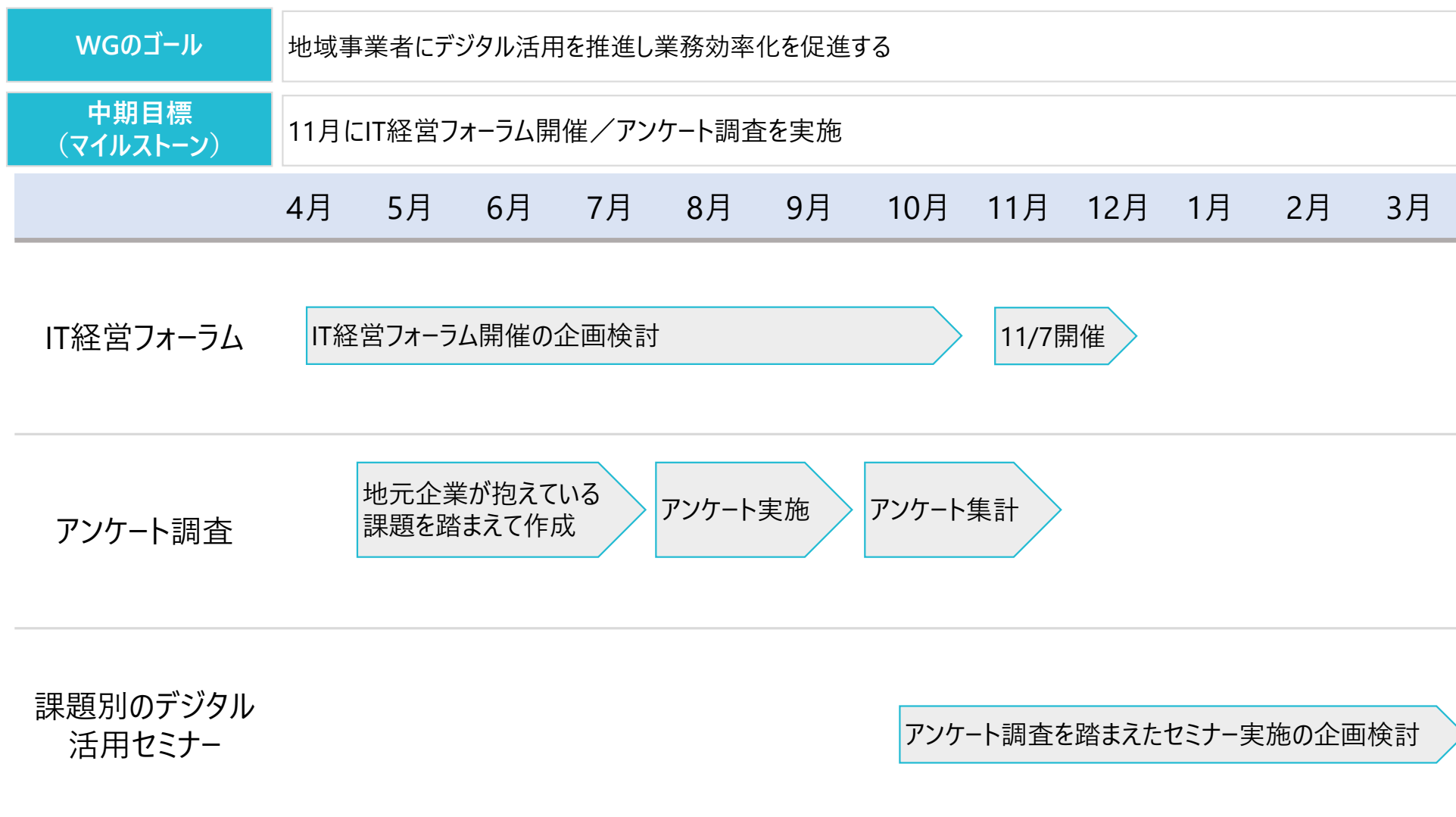
課題別デジタル活用セミナーの開催



対象者：焼津市内の一般事業者、一般企業
実施内容：アンケート結果を確認後、対応内容等を決定
（仮：DX基本セミナー、DX実践セミナー）

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

01_地域事業者デジタル活用支援WG 活動スケジュール



協議事項 1 令和 7 年度事業計画

02_水産加工品物流DXWG

主体者

- SBK協同組合（(株)焼津冷凍、(株)カネトモ、(株)マルイリフードサプライ、(株)富士冷）
- 株式会社S'PLANT

認識している 地域課題

- DX化が進んでいない理由として各企業が独自のシステムを活用しており、その統一ができていないことが大きな原因となっている。
- 運送会社と倉庫会社の連絡が進んでいない。共用できるシステムを制作し、利用した方が明らかに効率的であり、現状の非効率を改善したい。

解決策

- C-Logi（クラウド型冷蔵庫在庫管理システム）システムの開発と、倉庫会社と運送会社間でのDX化を進める。
- C-Logiとは、「倉庫管理システム」「庫内管理システム」「寄託者WEBシステム」の3つの構成からなる。

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

02_水産加工品物流DXWG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

(取り組み①)
倉庫・庫内管理システムの導入



実施内容：倉庫システムと庫内管理システムの開発は完了し、導入を開始する。
導入済み：令和7年4月 (株)焼津冷凍
令和7年6月 (株)富士冷
導入予定：令和8年4月頃県内企業（浜松）導入予定。

(取り組み②)
倉庫・庫内管理システムの説明会開催



対象者：倉庫会社
実施内容：システムの利活用説明会を実施
実施済み：令和6年10月 焼津市地区会員向け
令和7年 3月 静岡県倉庫協会向け
令和7年 4月 焼津漁業協同組合向け

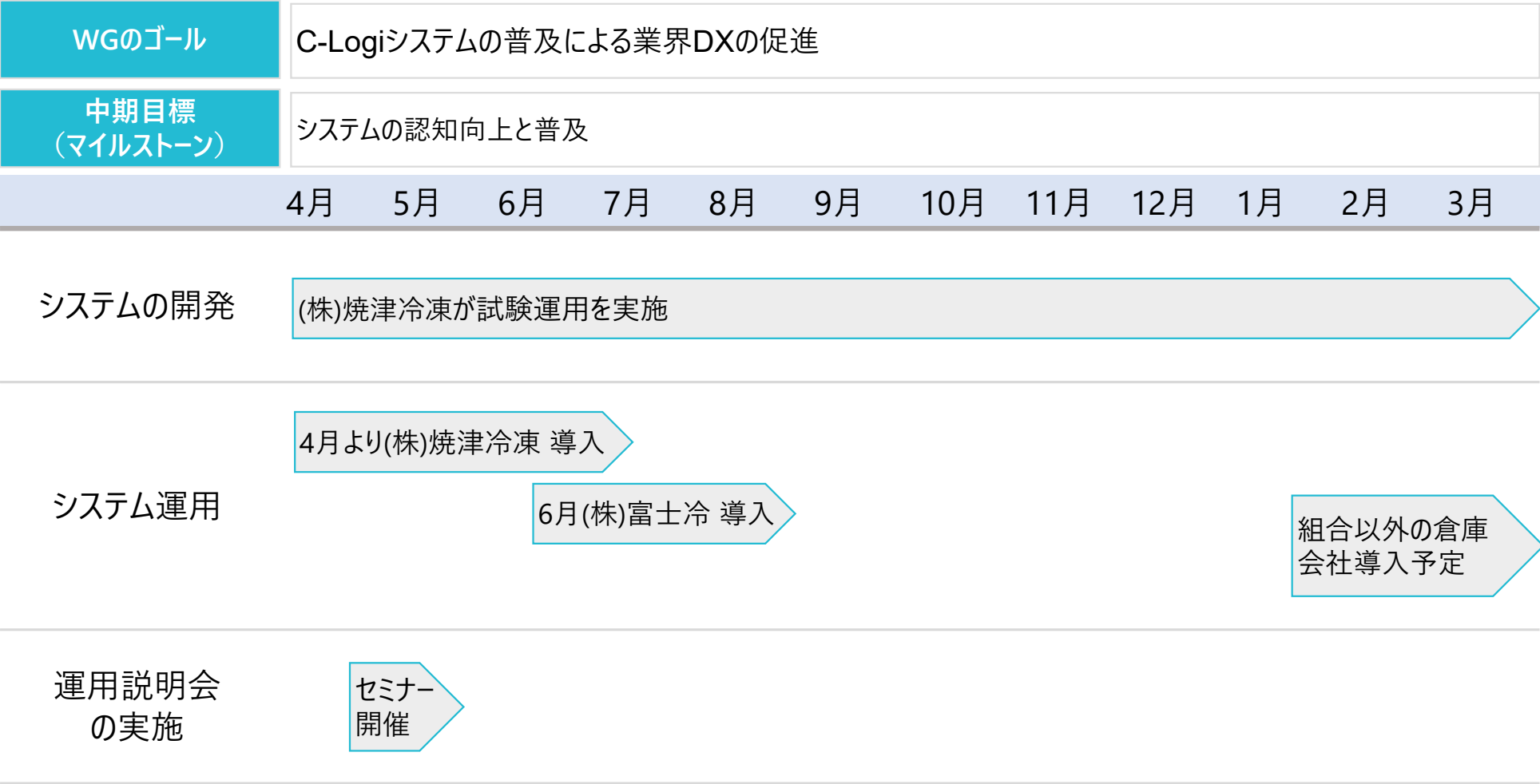
倉庫会社と運送会社のシステム連携



対象者：倉庫会社・運送会社
実施内容：C-Logiのシステムを活用した運送会社との連携
目的：荷主の入出庫オーダー簡素化。
運送会社の荷待ち待機時間の短縮。
リアルタイムでのオーダー情報の共有。

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

02_水産加工品物流DXWG 活動スケジュール



協議事項 1 令和 7 年度事業計画

03_交通安全マップ利用促進WG

主体者

- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- 焼津市

認識している 地域課題

- 運転者の規範意識の低下による交通ルール無視や交通マナーの低下がみられる
- 焼津市内における交通事故発生状況は人身事故件数や負傷者数ともに増加率が県内ワーストワンであり、交通事故を削減し安全運転の意識を向上する必要性がある

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

03_交通安全マップ利用促進WG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

エコドライブ・安全運転コンテスト

■実施内容

参加者は1か月間、テレマタグを付けて自動車を運転する。
参加者にはアプリで安全運転スコアを提供し、安全運転を体感、テレマシステムによる事故軽減抑止効果を認知してもらう。

■参加者

焼津市内事業者68チーム、261名が参加。

■実施期間

7月1日～31日

安全運転マップデータをスマートマップに融合

コンテスト終了後、参加者の走行データから、急ブレーキ等のヒヤリハット地点データを焼津市に提供する。

そのデータを「交通事故分析ダッシュボード」と融合し表示することで、交通事故削減、安全運転の意識向上につなげる。

焼津市の事業者さまへ

エントリー大募集！！

スマートシティ・ドライブコンテスト

新しい技術を使い、「安全運転」を体験できるコンテスト形式のイベントを開催します！
スマートフォンアプリにより、**ゲーム感覚で楽しみながら**客観的にご自身の**安全運転技術との確認**が可能です。
スマートセーフティドライブにチャレンジいただくことで、**人に優しいクルマ社会づくり**に貢献します。
趣旨にご賛同いただける事業者様の積極的なご参加お待ちしております！

安全運転診断
運転終了後、すぐに利用者へ運転状況をフィードバック
・走行毎のスコアリング + 急ブレーキ、速度超過運転中のスマートフォン使用データ等を診断
・利用者の運転状況にあった安全運転のヒントをご提供

楽しく手軽に
スコアランキングやバッジ獲得でゲーム感覚を演出
専用タグとスマホだけで利用者の走行データを診断
・タッチボードへの専用タグ貼り付けとスマホが車中にあれば利用可能

上位チーム表彰
上位チーム表彰式開催予定！
・1チーム3～5名で参加
・走行データの平均スコアが上位のチームを表彰（事業所名を公表予定）

①「Visual Drive」アプリのインストール ②車へタグを貼り付け

安全運転のヒント バッジ獲得 スコアランキング ※CO2排出削減量

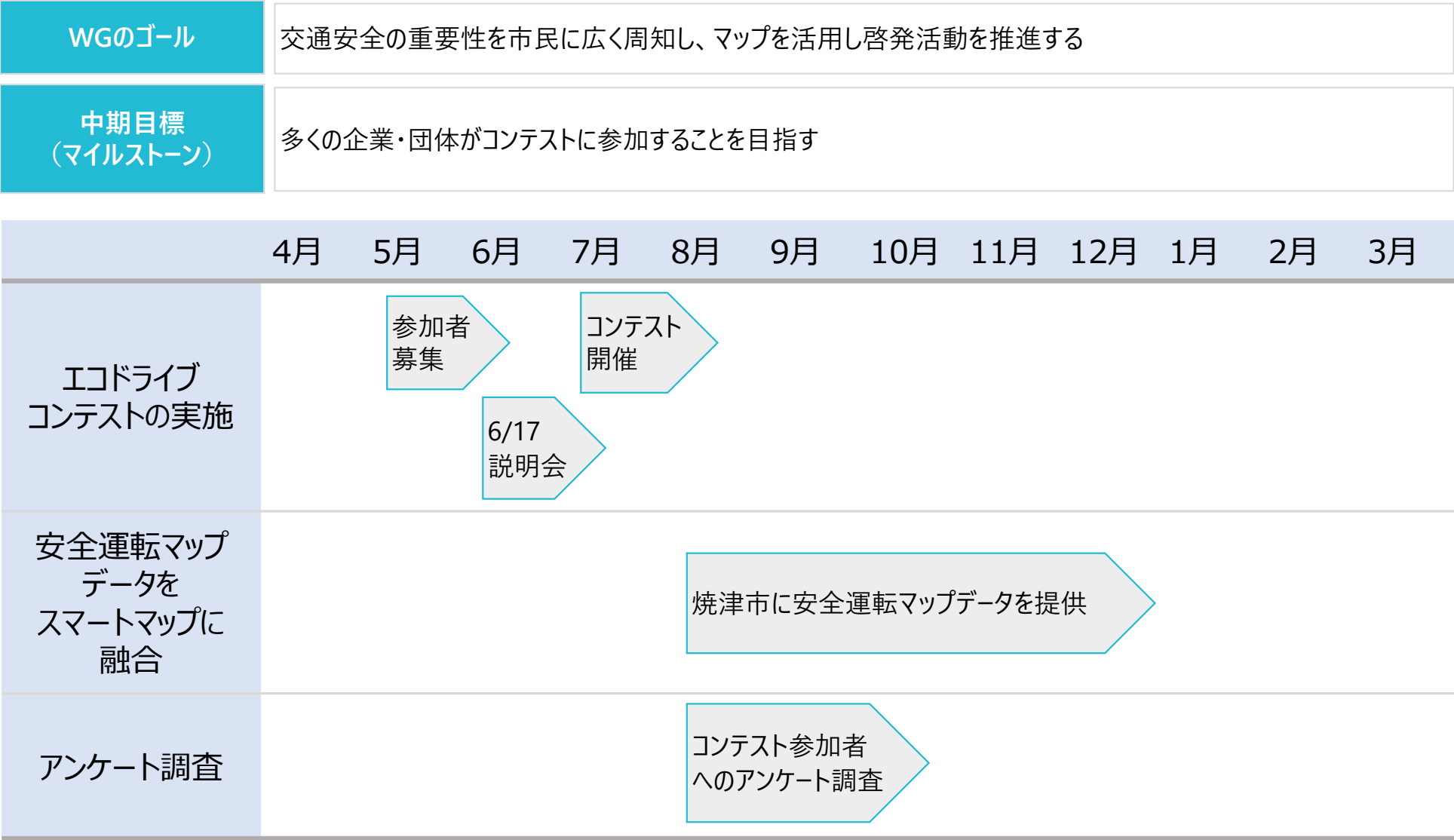
※当社独自のロジックにより、「安全運転と標準的な運転の燃費を比較し、どれだけCO2排出量を削減できたか」を算出し、アプリ上で表示します。（過去1か月間の削減量を表示）

<イベント概要>

コンテスト期間	2025年7月1日(火) ～ 2025年7月31日(木)
説明会	日時：2025年6月17日(火) ①9：00～ ②10：30～ ※2部制です。申込時にお選びください。 場所：焼津市役所本庁舎 1階1A会議室
対象者	市内事業者のみならず、市職員 ※詳細は裏面をご確認ください
参加費	無料（定員250名）
申込み	右記二次元コードを読み込み、申込フォームからお申込みください。
主催	焼津市 / あいおいニッセイ同和損害保険（株）
お問い合わせ	焼津市 行政経営部 政策企画課 原田・鈴木 TEL:054-626-2141 FAX:054-627-9334 あいおいニッセイ同和損害保険(株) 静岡支店 静岡第二支店 藤本 TEL:050-3480-8145

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

03_交通安全マップ利用促進WG 活動スケジュール



協議事項 1 令和 7 年度事業計画

04_自治会DX WG

主体者

- 焼津市自治会連合会
- 焼津市

認識している 地域課題

- 一般的な自治会が抱える課題
- 迅速な情報発信（回覧板 → デジタル化）
 - 事務作業の負担感（役員会などの出欠管理）
 - 事務作業の引継ぎ（文書のデジタル保管、役員会資料作成テンプレート化）
 - 外国人住民への対応（多言語翻訳）

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

04_自治会DX WG 具体的な取り組み内容

解決策

デジタル化に向けた 実証実験(サービス導入)

具体的な活動内容

■ 課題ヒアリング・必要機能確認

- ① デジタル化に意欲的な自治会を選定し、課題ヒアリングを行います。
- ② 希望する機能案のリスト化を行い、サービス提供者へのヒアリングを行います。
- ③ サービス提供者へのヒアリング結果をもとに、全自治会対象に利用希望機能のアンケートを行います。

■ サービス提供者選定

- ① サービス提供者に対し、機能搭載有無に関するアンケートを行います。
- ② 数社のサービス提供者を抽出した上で、どのサービス提供者との実証を希望かのアンケートを行います。
- ③ アンケート結果を踏まえ、サービス提供者を選定します。

■ 実証実験

- ① 選定されたサービス提供者と実証計画を策定します。
- ② 初期段階で選定した各自治会にて、実証実験を行います。

WGのゴール	自治会DXサービスの円滑な導入と活用促進を通じて、自治会業務の効率化を実現し、持続可能な地域運営基盤を構築する。											
中期目標 (マイルストーン)	自治会DX支援パッケージサービスに求める仕様を固め、一部の町内会・組におけるサービスの試験導入を行う。											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
意欲的な自治会の選定、希望機能案の聞き取り	デジタル化に意欲的な自治会を選定 希望機能を聞き取りリスト化を行う											
自治会内アンケート	全自治会に希望機能案のアンケート											
サービス提供者へアンケート	サービス提供者への搭載機能アンケート											
サービス提供者の選定	試験導入サービス提供者検討											

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

05_地域防災情報ネットワーク推進WG

主体者

- 焼津市
- 焼津市商工会議所
- 大井川商工会
- 焼津市社会福祉協議会

認識している 地域課題

- 災害情報のリアルタイム共有と行政の災害対応の迅速化
- 市民の防災意識向上と共助の強化
- 防災情報へのアクセス向上と適切な避難行動の促進

協議事項 1 令和 7 年度事業計画

05_地域防災情報ネットワーク推進WG 具体的な取り組み内容

解決策

共助による
地域防災体制の推進
(リスクロ、スマートマップ焼
津の活用)



具体的な活動内容

令和 6 年度に、デジタル地図「スマートマップ焼津」とウェザーニューズ社の投稿サービス「リスクロ」を活用し、市職員による冠水情報等の共有を開始した。今後は、市民や地域団体による情報発信体制の整備に取り組み、地域の共助による防災力の向上を目指す。

- 消防団での運用定着
 - ・ 既に説明会を実施。災害時に速やかに投稿できるよう、平時からの運用（テスト投稿等）を継続する。
- 投稿者の拡大
 - ・ 新たに焼津商工会議所、大井川商工会、焼津市社会福祉協議会の事務局職員に協力を依頼し、地域内の投稿者を拡大する。
- 次年度に向けた展開準備
 - ・ 令和 8 年度以降の、市内の事業者、団体への展開を見据えた、運用上の課題把握と改善を進める。

05_地域防災情報ネットワーク推進WG 活動スケジュール

WGのゴール	焼津市民全体でリスクロに参加できる体制を構築し、地域全体の防災力向上を目指す											
中期目標 (マイルストーン)	R7連携団体の皆様を中心に、可能な限り多くの方にリスクロの友達登録を行っていただき、実災害時に使用していただく。											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
説明会の実施	リスクロの操作説明会の開催											
実災害での運用				リスクロを実際に使用し、被害情報を投稿、スマートマップ焼津で投稿内容を確認								
運用後の振り返り								運用を行って感じた課題の意見交換の実施				
次年度に向けた運用の整理										改善事項の反映		

06_地域「健幸」共創WG

主体者

- 焼津市
- 株式会社Wellmira
- 一般社団法人UDCKタウンマネジメント
- 焼津市商工会議所
- 大井川商工会

認識している 地域課題

- 生活習慣病の発症予防と重症化防止
 - ・ 焼津市は同規模自治体と比較して、医療費に占める生活習慣病の割合が高く、加齢による重症化も顕著。
 - ・ 健康寿命を延伸し、市民の幸福度を高めるためには、官民連携による生活習慣病対策が必要。
- 持続可能で、活力ある地域社会の実現
 - ・ 自身の体調不良や親の介護など、健康に起因する就業や社会参加への影響が懸念されている。
 - ・ 市民が健康を維持し、幅広い世代が就業や地域活動に継続して関わることで、地域の活力と持続可能性の向上が期待される。

06_地域「健幸」共創WG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

体験型健康測定器を活用した健康増進施策の実施



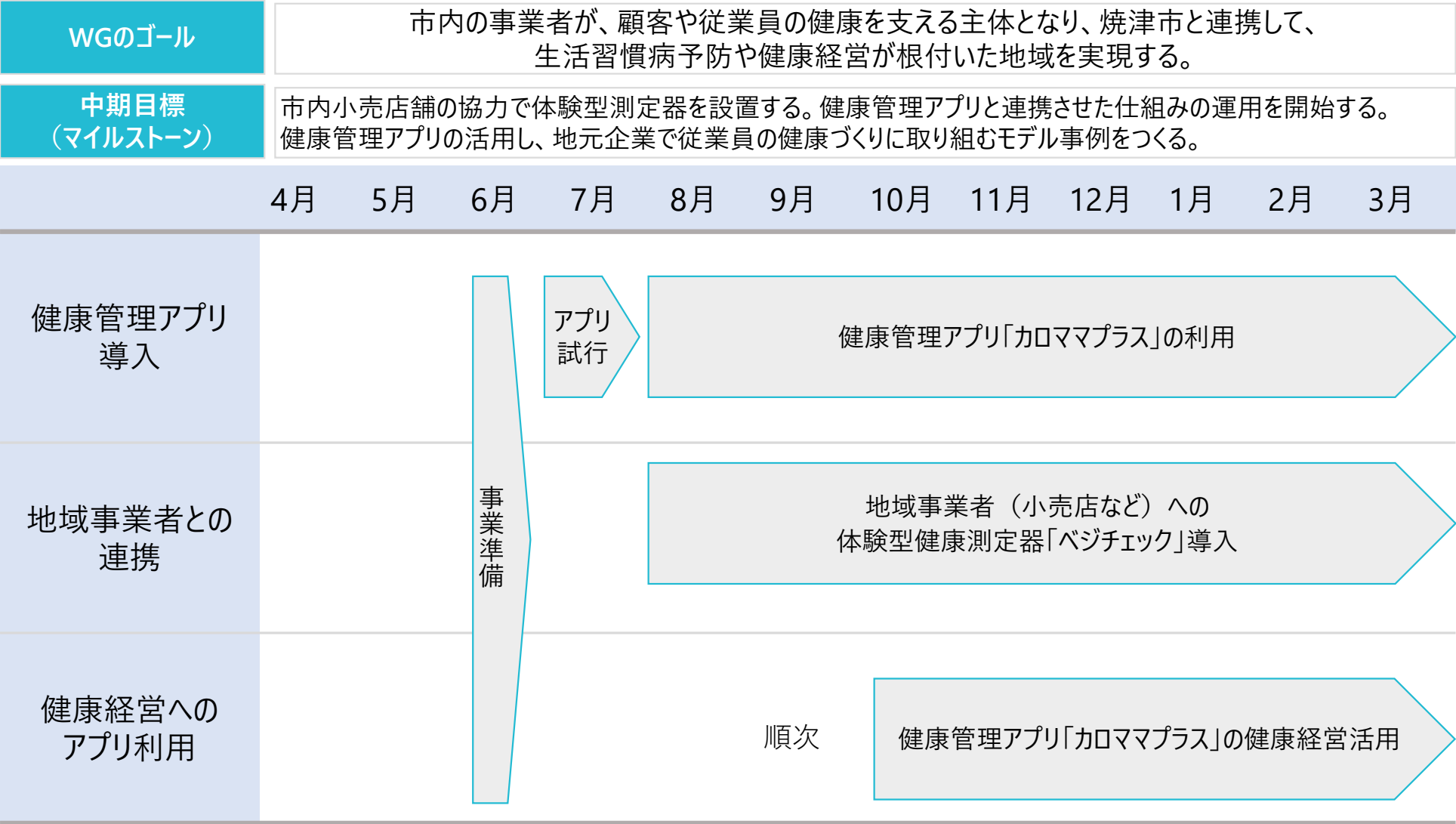
- 市内の小売店舗に、カゴメ社の推定野菜摂取量測定器「ベジチェック」を設置し、来店者が自由に測定できる環境を整備。
- 測定結果は焼津市が導入する健康管理アプリ「カロママプラス」と連携し、登録者にはクーポンやポイントなどの特典を提供。
- 健康意識の向上と店舗への集客を両立し、楽しく継続できる生活習慣病予防のモデルを地域で構築することを目指す。

健康管理アプリを活用した地元企業の健康経営支援



- 焼津市が導入する健康管理アプリ「カロママプラス」を活用し、地元企業の従業員を対象とした健康経営を支援。
- アプリのランキング機能を用いたウォーキング施策などを展開し、職場単位での継続的な健康づくりを促進。
- 管理画面の提供により、行動変容の可視化や健康施策のPDCAサイクルの構築を支援。
- データ連携基盤を活用し「カロママプラス」に入力された健診結果などの情報を本人承諾の上で他のサービスと連携。従業員一人ひとりに健康への「気づき」を促す、付加価値の高いサービスを提供。

06_地域「健幸」共創WG 活動スケジュール



写真撮影

閉会

総会終了